

【大切なことですから、本欄を読んで必ず守ってください】

2025年1月1日
公益財団法人 日本水泳連盟

I 宣伝・広告の媒体について

本連盟では選手や役員のみなさんが宣伝・広告の媒体とならないように競技会の会場内（招集所出口からテーブル・植栽・柵・チェーン・パーテーション等の造作物で仕切られた範囲内）で着たり、持ち込んだりするもの、たとえば水着やシャツ、トレーニングウェア、バッグなどのロゴマーク（商標・商標名の総称）などについて次のように制限をしています。よく読んで必ず守ってください。

1 ついていてもよいもの

- （1）自分の氏名、エントリーした所属（チーム・学校・クラブ等）の名称・マーク。
- （2）オリンピック大会や世界選手権大会等の競技会を表す名称・マーク。
- （3）国旗・国または地域の名称、都道府県や市町村の名称・マーク。
- （4）公式競技会および公認競技会のシンボルマークや本連盟が認めたもの。
- （5）水着・ウェア等のメーカーのロゴマーク。
- （6）事前承認を得たスポンサーのロゴマーク。

2 それぞれの大きさと数

それぞれの大きさ（サイズ）は着用前の面積とします。採寸方法は正方形または長方形とみなし、縦×横で面積を求めます。それぞれの面積は最大を示し、その範囲内であれば大きさに規定はありません。

ロゴマークの種類／用途	水着についてよい大きさと数	ウェアについてよい大きさと数	その他のものについてよい大きさと数
上記の（1）～（4）	競泳は50cm ² 以内で1カ所。 競泳以外の競技は大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。
メーカーのロゴマーク	メーカーロゴまたはマークは30cm ² 以内で1カ所。（注1）	メーカーロゴは40cm ² 以内で1カ所。マークは20cm ² 以内であれば、いくつ ついていてもよい。	メーカーロゴは20cm ² 以内で1カ所。マークは20cm ² 以内であれば、いくつ ついていてもよい。
事前承認を得たスポンサーのロゴマーク	30cm ² 以内で1カ所。	40cm ² 以内で1カ所。	20cm ² 以内で1カ所。

注1 ワンピース水着の場合は、ウエストより上に1つウエストより下に1つ許され、ツーピース水着の場合は、上部に1つ下部に1つが許される。ただし、これらのロゴマークは相互に隣接して置くことはできない。

II 国内競技会での競泳水着の取り扱いについて

本連盟ならびに加盟団体が主催する競技会（公式競技会）と公認された競技会（公認競技会）の競泳競技において、着用できる水着は下記の通りです。

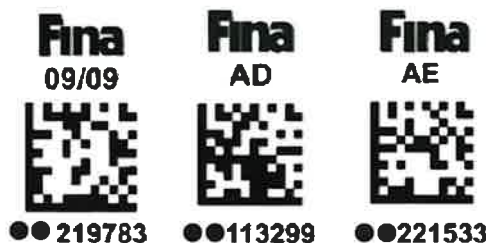
1 世界水泳連盟（World Aquatics）の公認した水着を着用すること。

※規定に外れる水着を着用して泳いだ場合の記録は、各公式・公認競技会において参考記録扱いとなり、決勝への出場および全国大会や国際大会の標準突破記録として認められず、本連盟のランキングにも反映されません。

2 着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止します。

3 水着へのテーピングおよび2次加工は禁止します。

※水着の重ね着、水着へのテーピングおよび2次加工の規定に違反した場合は失格となります。



招集に必要なもの

今大会では、密集・密接や発声の機会を極力削減する目的の為、招集を受ける際に下記のものが必要になりますのでご協力をお願いいたします。

1. ADカード
2. 招集カード
3. WA/FINAマーク付き水着の着用

どれか一つでも忘れた場合は招集を受けられません

招集カードの利用方法について

- ①招集には上記のものがが必要です。
- ②招集所では名前・チーム名での呼び出しは行わず「プログラムナンバー・組数」で案内します。自分の出場する組が呼ばれたら、招集員に招集カードを提示し、水着のの確認(WA・FINAマーク)を受けてください。
- ③招集カードは、スタート台後ろにある回収ボックスに提出してください。レーンごとに分かれていますので、自分のレーン番号を確認してから投入してください。
- ※並ぶ場所がわからなくなった場合は招集カードを競技役員に見せてください。

○○○○○○水泳記録会 20XX/○/○		
氏 名	福岡 太郎	
所 属	博多SC	
種 目	男子50mバタフライ	
プログラムNo.	組	レーン
23	9	2

練習プールの使用について

1. 練習は必ず引率・指導者の安全管理のもとに実施してください。
2. 下記図の通り、男女別に専用レーンを設定します。
3. 練習道具の使用は以下の通り設定します。
 - コンペティションプール・・・キックボード、ブルブイのみ使用可能です
 - サブプール・・・・・・キックボード、ブルブイ、スノーケル、フィン・パドルの使用を認めますが、安全面に十分留意してください。
4. 飛び込みはコンペティションプール公式スタート練習時およびダッシュレーン以外は禁止です
5. 水質保全のため練習を開始する前は必ずシャワーを浴びてください。また、スイミングキャップの着用にご協力ください。
6. レーンロープには乗らないでください。

サブプール

6:45 ~ 8:30

使用可能レーンは変更になる場合がございます。



8:30 ~ ※予定

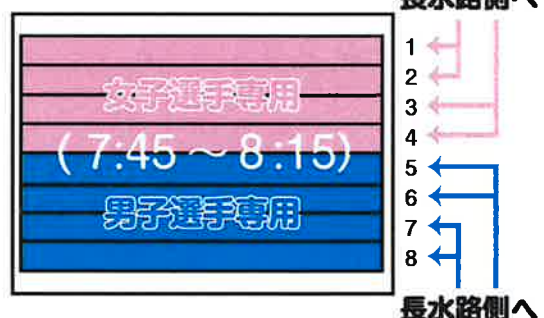


コンペティションプール



公式スタート練習

○スタートしたら、途中で止まらず2.5m泳いだ後、自レーンから退水してください。



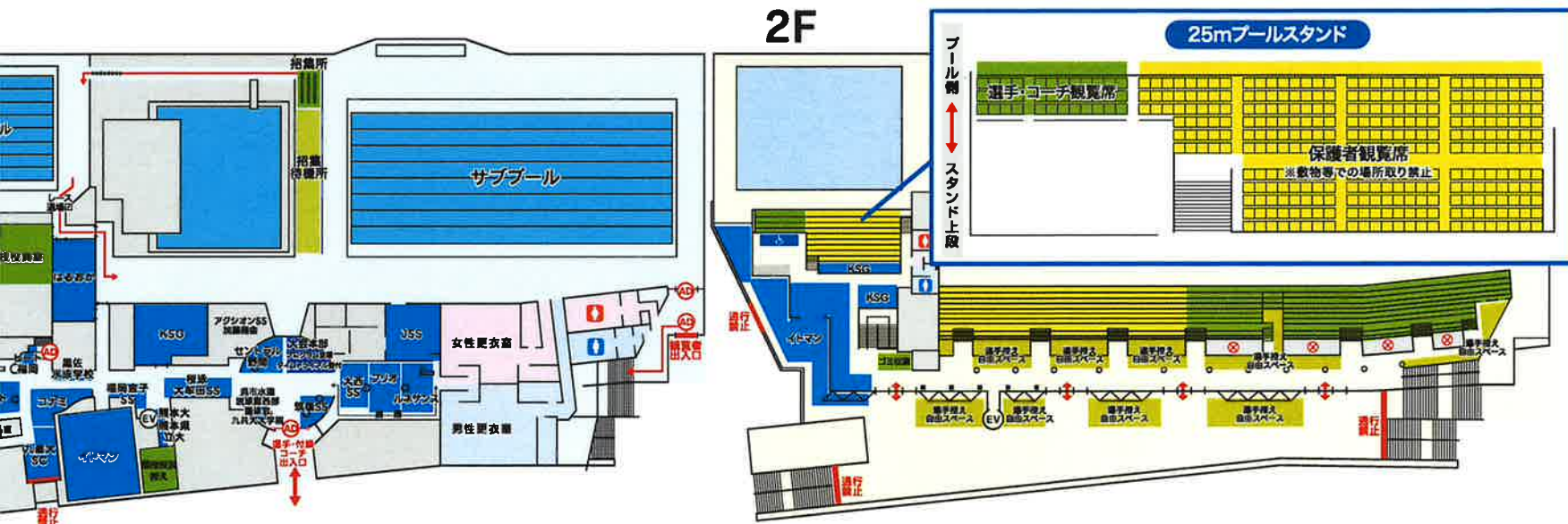
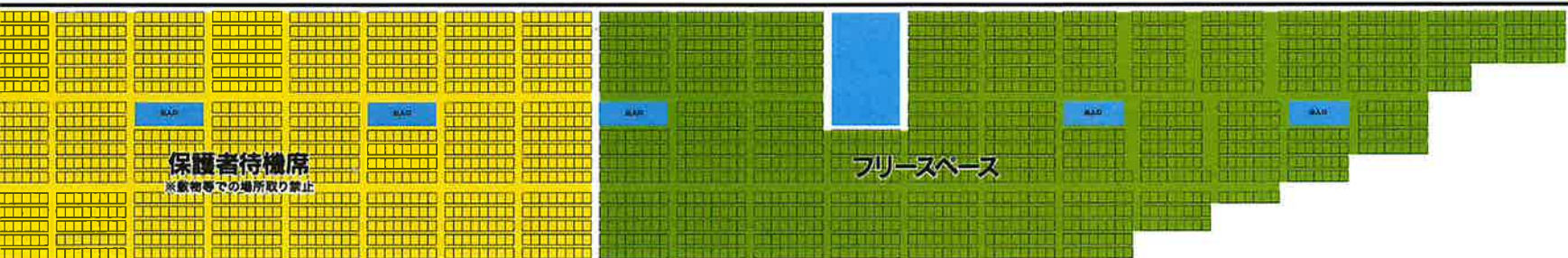
レーン割は当日の状況により変更する場合がございますので、会場内の案内表示や運営スタッフの指示に従ってください。皆様のご協力をお願いいたします。

会場図

※控え場所は変更になる場合があります。



これは十分ご注意ください、万全の準備でご来場ください。



必ず通路は開けていただくようお願いいたします。指定の場所以外の場所取りは絶対におやめください。

競技順序

26	区 分	性	種 別	組	時 間	NO	区 分	性	種 別	組	時 間
1	全区分	女子	200mメドレーリレー	1	8:30	22	全区分	男子	100m平泳ぎ	8	14:48
2	全区分	男子	200mメドレーリレー	1		23	全区分	女子	50m背泳ぎ	18	15:03
3	全区分	女子	400mメドレーリレー	1	8:33	24	全区分	女子	400m個人メドレー	1	15:27
4	全区分	男子	400mメドレーリレー	0		25	全区分	男子	50m背泳ぎ	18	15:33
5	全区分	女子	200m個人メドレー	11	8:39	26	全区分	男子	400m個人メドレー	1	15:57
6	全区分	男子	200m個人メドレー	12	9:19	27	全区分	女子	100m自由形	16	16:03
7	全区分	女子	50m自由形	45	10:00	28	全区分	男子	100m自由形	16	16:29
8	全区分	女子	400m自由形	2	10:45	29	全区分	女子	200mバタフライ NO. 30 1組目と合同	1	16:53
9	全区分	男子	50m自由形	48	10:56	30	全区分	男子	200mバタフライ	2	
10	全区分	男子	400m自由形	2	11:44	31	全区分	女子	200m平泳ぎ	1	16:59
11	全区分	女子	50m平泳ぎ	22	11:54	32	全区分	男子	200m平泳ぎ	2	17:02
12	全区分	女子	100mバタフライ	3	12:22	33	全区分	女子	200m背泳ぎ	2	17:09
13	全区分	男子	50m平泳ぎ	23	12:27	34	全区分	男子	200m背泳ぎ	2	17:16
14	全区分	男子	100mバタフライ	5	12:55	35	全区分	女子	200mフリーリレー	1	17:22
15	全区分	女子	100m背泳ぎ	5	13:03	36	全区分	男子	200mフリーリレー	1	
16	全区分	男子	100m背泳ぎ	7	13:13	37	全区分	女子	400mフリーリレー	1	17:25
17	全区分	女子	200m自由形	5	13:26	38	全区分	男子	400mフリーリレー	0	
18	全区分	男子	200m自由形	5	13:40	39	全区分	混合	800m自由形	1	17:30
19	全区分	女子	50mバタフライ	19	13:54	40	全区分	混合	1500m自由形	1	
20	全区分	女子	100m平泳ぎ	7	14:14	タイムトライアル					17:50
21	全区分	男子	50mバタフライ	19	14:28	競技終了予定					19:00

※競技時間・競技終了時間は変更になる場合もございます。

みんなの水泳記録会

YouTubeライブ配信のご案内

みんなの水泳記録会では、YouTubeライブ配信を実施いたします。
今大会の配信は『みんなの水泳ちゃんねる』にて行います。
チャンネル登録のほど、よろしくお願いいたします。

- ライブ配信はモバイルルーター（4G/LTE 回線）を使用していきますので、当日の電波状況によっては、映像・音声の乱れや中継を中止する場合がございます。予めご了承ください。
- 出場選手および来場者の皆様、大会役員・競技役員・補助役員・開催地実行委員・大会運営関係者につきましては、「公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて」をご承諾いただいたものとして対応させていただきます。

みんなの水泳ちゃんねる



チャンネル登録



※ データ通信料は、お客様のご負担となります。動画閲覧時には大量のデータ通信を行うためお客様のご契約内容によっては、高額なデータ通信料が発生する可能性がありますのでご注意ください。

ドーピングって、なに？ なんでいけないの？

ドーピングとはフェアプレーの精神に反して、競技における運動能力の向上を目的として禁止物質を使用したり物理的な方法を用いたりすることです。また、チームスタッフ等が禁止物質の使用を企てたり支援したりする行為もドーピングの一種とされています。

スポーツの価値の根幹にはフェアプレーがあり、それを尊守する姿勢をスポーツマンシップと呼んで称賛します。スポーツに参加する選手全員がフェアプレーをすることによって始めて勝敗の意味が生まれ、勝者と敗者がともに相手を讃え合う気持ちが湧いてきます。スポーツの価値として、日本アンチ・ドーピング規程（公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構）には以下のようなものが列記されています。

- ・ 倫理観、フェアプレーと誠意
- ・ 健康
- ・ 卓越した競技能力
- ・ 人格と教育
- ・ 楽しみと喜び
- ・ チームワーク
- ・ 献身と真摯な取り組み
- ・ 規則・法を尊重する姿勢
- ・ 自分自身とその他の参加者を尊重する姿勢
- ・ 勇気
- ・ 共同体意識と連帯意識

このような素晴らしい価値をもつスポーツ活動はすべてフェアプレーの上に成り立っており、フェアプレーの精神に反するドーピング行為は禁止されています。



ドーピングが禁止される理由はもう1つあり、それは身体的な健康被害です。ドーピングで禁止している物質の多くは競技力向上と引き換えに健康を害します。せっかくスポーツをとおして健康なからだ、健康な精神を培ってきたのに、ドーピングによって両者ともはかなく崩れ去ってしまうのです。

ドーピングが禁止されているのは、一部のトップアスリートだけではないのです。小学生だって中学生だって、趣味として活動している中高年のスポーツ愛好家だって、「ずるいこと」をして試合に勝っても、すがすがしい達成感は生まれません。

さあ、これを読んだあなたがスポーツの価値を高めていく主役なのです。スポーツ活動をとおして、自分とスポーツを取り囲む文化を磨き上げていきましょう。

アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを促します。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続きにより、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。